授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目
専門	アスレティックトレーナー概論	講義	2	30	AT現場実習
学科・学年	担当教員名	科目関連 実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等		
AT学科 1年生	松家 弘卓	☒ 有 ☐ 無	プロスポーツチームや高校部活動におけるトレーナー業務の経験に基づき、スポーツ現場で求められる知識や倫理観を養う		
授業目標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示					
<p>本講義では、スポーツ環境におけるアスレティックトレーナーの役割とその業務を具体的に示し、日体協公認アスレティックトレーナー養成の歴史的背景や趣旨、設立に至った背景および諸外国の状況を理解し、アスレティックトレーナーの組織的な活動に触れ、その位置づけや運営管理について学び、コーチ、スポーツドクターなどさまざまな分野の専門家といかに連携を取って選手をサポートしていかなどアスレティックトレーナーが現場で活動する上で必要な知識を養うとともに、社会的秩序や倫理観を身につけることをねらいとする。</p>					
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
<ul style="list-style-type: none"> ・アスレティックトレーナー養成の歴史的背景と制度について学ぶ。 ・アスレティックトレーナーの具体的な業務について学ぶ。 ・各種専門スタッフとの連携協力体制について学ぶ。 ・組織の運営と管理方法について学ぶ。 ・医科学分野の指導者としての社会的秩序、倫理規定について学ぶ。 					
教科書・参考書					
<p>リファレンスブック JSPO-AT専門テキスト①「アスレティックトレーナーの役割」</p>					
受講時留意点、その他					
<p>【全科目受講時共通事項】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。 ● 授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。 ● 授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。 ● 授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。 ● 当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。 <p>※注意 授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡して下さい。授業の聴講は許可しますが、出席簿は「欠席」扱いとなります。(公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします)。</p>					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験	100	定期試験結果による			
その他					
(合計)	100				

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1		オリエンテーション		/	
2		JSPO-ATとは		/	
3		海外のATと関連資格		/	
4		コンピテンシーに応じた業務と運営		/	
5		JSPO-ATの活動と倫理 および運営管理①		/	
6		JSPO-ATの活動と倫理 および運営管理②		/	
7		健康管理とセルフマネジメント①		/	
8		健康管理とセルフマネジメント②		/	
9		スポーツ医科学チームとスタッフ		/	
10		エビデンスに基づいた運営①		/	